「楽しいということを忘れてい

思い出させたのだろう 葉である。 生徒の口から自然と発せられた言 てきたことも聞かされた。そんな をとても楽しそうに話して しさとあいまって、 ものも食べずにこの3年間に賭け ために 食事管理を てもう行きたくない。 張っているとのこと。練習は辛く ところで、 離れてみることで懐か 今では進路のために頑 「楽しい」と似た表 その競技のこと 一層楽しさを 体調管理の 食べたい

この言葉の差を語源から調べてみ現で「面白い」という言葉がある ち足りていて愉快な持続的な気持 さんものがのっている状態を意味 を食べて気持ちが満たされること がそそられて心が惹かれるさまを このことから、 ることにした。 一方、「楽しい」は手の上にたく 次第に目の前が白く明るくはっき していた。楽しいの「た」は手(て) という言葉の面は目の前を表し、 一過性の感情を表していた いくことが語源であった。 まず、 「面白い」 手の上のもの 「面白い は興味

日い一まっ手り、この一まっまり、これの一まっ手り、これの一なっました。 する。「面白い」は「Interesting」 ことが分かってくる。 は一時的な感情に対して は継続的な感情を表す

何かを極めようとする人には、 他者にその感情を繋ぐことのでき る存在になること、 間への思いを感じることや、 論から言えば、他人を介在するこ どの世界大会で活躍した末續慎吾 者の感情を揺り動かせるようなプ のだろう。その領域には並大抵の る人こそがプロフェッショナルな 気持ちを自らの強さに変えてい るものなのだろう。そ. 情ではなく、 い」という感情は、 とにある、 な存在ではない〃 するところは、 してくれる人たちの存在を感じる 引している。『私が「め「楽しい」の差を、 元陸上選手で、 社会の中で何かを伝えられ 確かに、ほんものの「楽し 一流の「楽しい」とアマ トというのは自己完結的 いままで戦ってきた仲 と思っています。』具 周囲に伝播させたり 『私が「楽しい」と ということ。 オリンピックな と例を挙げて 自分だけの感 次のように -ツない その 応援 け

> を見て双方向で会話が出来る時代である。 い世の中であると私は思う。 残念ながら、 日本縦断である。 立派な人の情報が溢れて 幸せな社会なのだろうか? 伝書鳩を飛ばして

動する現代社会では、井の中の蛙であること 見出しやすくなった。一方で、 でであれば隠れていた、 つけられる世の中になった。才あるものが躍ないという現実をかつてないほど強烈に見せ(と自分で思う)人々にとっては、何も持た ユーチュー つつある人も多いのではないだろう ら許されない と呼ばれる人々を取り巻く状況はその 。アイデンティティ ーをはじめとするイン 埋もれて フルエ を見失

たものである。 の年長者たちが世の中の変容ぶりを憂いてい 判が多かった。 ングにユーチュー 会の枠組みには収まらないその姿には、 徴である。 人の人々を惹きつけることができるという -チュー 7能を持って しかし、 小学生がなりたいものランキ が出てきた当初、 ーは凡人には持ちえない ーが登場した時には、 である。 る。 何万・何十 今までの

主張

トフォンを開けば遠く離れていても顔 飛行機を使えばものの二時間 この社会の進歩に驚きを隠 手紙を書く必要すらなく いたほんの数

科学技術の恩恵を受けた現代の日本 大多数の人にとっては生きづ れている。今ま 何も持たない いた才能を

を通して社会に貢献をしたり投票を通して政 きるような社会を創り出す方法を模索する必 らの幸せを探究し、個々人の幸せを最大化でことが求められている。私たち一人一人が自 その問題の答えを求めて思考・行動し続け 私たちにはその課題を自分の問題として捉え 作っていくことができるのではないだろうか? 治に参画したりすることで、より良い社会を ためにできることもまたあるはずである。 より幸せになれるのではないだろうか?生きづ 自分の趣味に使ったりすることで、自分自身は 答えのない課題が社会の中に溢れている今、 い社会を嘆くならば、 その社会を変革す

ぎないと私は思う。そんなに向けられる批判の目は、 だろうか? ているのではないだろうか? 生かせるよう、 くぐらいに、この世の中は今、生きづらく 自分自身をプロデュ 上で発信をしてい に進歩 そんな風に嫉妬の念を抱い目は、嫉妬の裏返しに過 同様に進歩してい その

取り残されているきらいがある。 る現代社会は、ここに来て科学技術の進歩に 科書で学んだはず 国内では首相経験者が暗殺された。 周知の通り、 ロシアはウクライ の出来事が繰り返されている出来事が繰り返された。歴史の教 ナに進攻

ちは進歩しなくてはならない 、一人一人の幸せにつなげるために、私た科学技術の進歩によりもたらされる諸事象

る。その時間を家族や仲間との交流に使ったり らば、他に取るべき行動はきっとあるはずであ SNSを眺めることで自己肯定感が下がるな

関根学園高等学校

## 野球部の激闘と 滝澤夏央選手(埼玉西武ライオンズ) 一軍スタメン出場!!

関根の教育



4月28日(木)から第146回北信越地区高等学校野球新潟県大会が行われました。 ―人―人が自分を信じ、練習してきたことを出し切ろうと思い挑んだ大会でしたが、4 回戦で日本文理に敗れました。

7月9日(土)から第104回全国高等学校野球選手権新潟大会が開かれました。「甲 した。結果は1回戦で長岡商業高校と対戦し激しい投手戦となりましたが惜しくも敗れ てしまいました。選手は非常に悔しい気持ちでいっぱいだったことと思います。 は夏季大会で引退となりましたが、3年間野球に取り組み磨き上げた精神力、体力、人 との絆を大切にして、次のステージにそれらを活かしてくれることを願っています。そ

また5月13日(金)に本校野球部のOBで、プロ野球(NPB)埼玉西武ライオンズ所 属の滝澤夏央選手が育成選手から支配下選手登録され、同日の楽天戦に2番、遊撃手で 先発出場を果たしました。関根学園はこれからも滝澤選手を応援していきます!

十総塩松

糸魚川

日本文理

### 春季および夏季大会の軌跡

2回戦 3回戦 7 - 0 5 - 0 0 - 10関根学園 関根学園 4回戦 関根学園

◇夏季大会

2回戦 関根学園 0 一 1 長岡商業 令和 5 年度

要があるだろう。

そして、この答えのない

いの答えを出すために日々探究心をも

推薦・専願 1 次・併願入試 試験目 今和5年 1月17日火 合格発表 令和5年 1月 合格発表 令和5年 1月19日休

# 体操部と空手道部が インター ハイ出場!!

男子バ

部

春高バレー

新潟県予選準優勝!!

ルス感染症対策の観点から、

今年度も無観客で行われました。

生徒会や3年生を中

一生懸命準

6月9日 (木)

に体育祭が開催されました。

新型コロナウイ

白熱した体育祭!!

動部が活躍しました。 5月下旬から行われた県総体でも各運

選決勝戦が行われました。

備をしていました。

当日は

"全信全礼"

というスロ

-ガンのもと、

各競技とも熱

ルタイムは

心に全校生徒がパネルの作成やダンスの練習など、

新競技も多く取り入れられました。

く盛り上がりました。

中でも体育祭最注目のアピ-

本校バレーボー

男子では、 だから、 さん だと思います。 の配慮を忘れないこと」等を意識しなが とりではなくチ ロセスを大事にすること」 はもちろんのこと、 の指導のもと、 個人組手でベスト8となりました。 個人組手では増村奈々子さんと柳井美空 形で小川真鈴さん(2年)が5位、 た空手道部では女子個人形で増村奈々子 5月27日(金)~29日(日)に行われ 秒前までが勝負であり、 イ出場を決めました。 心技体を育んできたからこその結果 (2年) (1年) 自己の体調管理を含め、 渡部凌平さん が準優勝となり、 がベスト8に入りました。 文武両道を心がけること ムで取り組んでいるの 「自分の競技を行う また、 (3年) そこまでのプ ゃ 女子個人 インタ 「自分ひ 周囲へ が男子 顧問 女子

くれることを期待しています。

ック優勝を飾りました。

個人総合でも

(2 年)

が、

女子は岡

がそれぞれ2位に

となりましたが、

惜しくもセッ

トカウント

技では昨年度に続き、 また5月28日 (土) 団体総合で男女ア に行われた体操競

9

ハイ出場を決めました。日頃より一

入りました。 田真祐美さん 男子は生越空さん

男子4名、 (3 年)

女子4名がイン

練習に励んできた成果だと思います。

人一人が向上心を持って、

自分に厳しく



教育講演会

「忘れない」という

夏と秋の

プンス

復興支援

<インターハイの結果>

体操部 男子団体総合 予選敗退 決勝進出 女子団体総合 男子個人総合 裕斗(2年) 聖亜(2年) 遥希(2年) 猪田 予選敗退 金澤水品 // // 颯馬 (2年) //

田中 女子個人総合 岡田真祐美 (3年) 優奈 (3年) 陽菜 (3年) 川田 小嶋 髙橋 音羽(1年) 空手道部

女子個人形

増村奈々子(1年)

第1ラウンド9位

決勝進出

//

北辰祭を開催しました!!

10月22日(土)、北辰祭を開催しました。今年度

の北辰祭は、保護者の方々のみですが3年ぶりに有観 客での開催となり、大いに盛り上がりました。今年度

も全体企画は「青春MOVIE」。全校各クラスがショー トムービーを作成してオープニングで上映しました。

来場できない保護者の方々などに向けては、パソコン

部の生徒らが各クラスの催し物やステージ発表をライ

ブ配信する取り組みも行いました。また、PTA企画

として、ダンスボーカルグループ 「幻」 によるスペシャ

ルライブも開催されました。イベント、ステージ発表、

調査活動など、各クラスの催し物は大いに賑わい、生

徒のエネルギーに満ちあふれた北辰祭となりました。

通じて実に堂々たるプレーを見せてくれ 緊張する様子も見られましたが、試合を 相手は上越総合技術高校。初の上越勢同 初の決勝進出を果たしました。決勝戦の 前日までに行われた準決勝を勝ち進 11月3日 (木)、春高バレー新潟県予 またこの舞台で戦って ル部男子は創部以来 試合序盤こそ 対3で敗戦

> れの軍が力強いダンスパフォー 一部制限を加えながらも実施され、

マンスを見せてくれました。

創意工夫を凝らしてそれぞ

士の決勝戦ともなりました。

本校バレーボ

ル部は、

# 年度の体育祭の結果は次の通りです。

<結果> 総合優勝:白軍 競技部門:黒軍 パネル部門: 白軍 応援アピール部門





# 古野慧選手の北京オリンピック出場報告会

日々の基礎トレーニングはもちろ 似た自転車競技)にも挑戦されてい 向き合っていると感じました。 イックにスキ ると仰っていました。本当にスト トクロスのことで、 告会を開催しました。 来校いただき、オリンピック出場報 ス競技に出場された古野 慧選手に 京オリンピック2022スキ 6月8日 (火) に本校卒業生で北 夏場にはBMX(バイシクルモ クロスという競技に スキ 古野選手は クロスに クロ

ちの大きな刺激となりました。 のオリンピックでの活躍も期待しています ナオリンピック2026に向けて準備を始めているそうです。 メッセージが、それぞれの目標に向かって頑張っている在校生た の大切さをお話しいただきました。 古野選手からは在校生に向けて、 古野選手は次のミラノ・コルテ 目標に向かって挑戦すること 「常に挑戦者であれ」という

### 関根キャリアトークを実施しました!!

痛感しました。

世に伝えていかなければならないことを 東日本大震災について決して忘れず、 きながら、

改めて2011年3月11日の

h

後

もしていただきました。

この講演会および素晴らしい演奏を聴

いただき、

奥様の中澤きみ子さんに演奏

本松」で作られたヴァイオリンをご持参

プロジェクトを立ち上げた創設者です。

今回、

岩手県陸前高田市の

「奇跡の一

て引き継ぐT

U A M

ヴァイオリン

風化させないために千 た流木からヴァイオリンを作

人の演奏家によっ

震災を

した。

の中澤宗幸さんからご講演をいただきま 援』という演題でヴァイオリンドクター

東日本大震災で壊れて積み上げられ

今回講演していただいた中澤さん

動で部活動体験も実施されました。

舎見学が行われました。 体の説明会の後、

また、

13の部活

オープンスクールでは

(公民科体験講座)」と

「地球の歴史を力 「この人だれだ? 会が行われ、

『「忘れない」という復興支

クションや空手道部の演武に始まり、

全

後の部あわせて約80名の中学生・保護者

のオープンスクー

ルでは、

午前の部・午

の方々に参加していただきました。

この

10種類の体験講座や校

ておよそ350名が参加してくださいま

ました。当日は中学生と保護者をあわせ

ていただきました。さらに、

ソフトテニ した。

10 月

科科体験講座)」の2つの講座を体験し 科体験講座)」と「楽しい化学実験

ス部の部活動体験も実施しま

本校にて夏のオープンスクー

ルを開催し

7月29日(金) と30日(土) の2日間、

実施しま

した! ルを

プンスクー

ルでは「倫理のとびら(公民

(理

中学生や保護者の方々に少しでも関根学園

の魅力を感じていただけたら幸いです。

ンスクールを開催しました。

9月のオー

野球部とスキー部の部活動体験も実施しま つの講座に参加していただきました。 レンダーにしよう (理科科体験講座)」

硬式 の 2

した。これらのオープンスクー

ルを通して、

にも中学生と保護者の方を対象にオープ

また、9月17日 (土) と10月15日 (土)

した。吹奏楽部によるウェルカムアトラ

7月2日 (土)、PTA主催の教育講演

8月10日(水)に「関根キャリアトーク」が行われました。この「関根キャ リアトーク」は、1年以上の海外留学経験や海外勤務経験があったり 現在海外企業と関わる職業についていたりする本校卒業生から、在校生 に向けてその経験を伝えてもらおうと今年度から始まった行事です。今 年は海外留学経験があり、現在楽天グループ株式会社に勤務されてい る近藤優さん(平成22年度卒業生)にお越しいただき、留学時の経験

高校3年生の時どのように受験勉 強に向き合ってきたのか、現在具 体的にどのような仕事をされてい

世界を直接見てきた先輩の話を 聞き、対話することで自身の視野 を広げ、関根学園卒業後の学びや キャリア形成につなげてほしいと 思います。



